

その他の電気機械器具製造業における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	13~14	多目的運動上にて練習を行っていた。被災者はキャッチボールで強く投げようと踏み込んだ時に左足を滑らせて踏ん張った際、左膝上部を受傷した。当初肉離れを疑いチームに帯同し、治療リハビリを継続していたが、患部の痛みに変化がないため、骨損傷を疑い、病院に受診する事にした。	26	1000~9999
4	20~21	本社工場内アニール室において、アニール炉に材料を入れる作業をしていた。アルミ材の入ったかご（重量約45kg）を炉の上段（140cm）に収めようと持ち上げた際に腰を痛め、また右足にしびれが生じた。通常は20kg程度にわけて炉に入れるが、当時は終業前の最後の投入で、空きスペースも1かご分しかなかったため、そのまま入れるのが最善と思い行動してしまった。	58	50~99
4	9~10	工場内1F外のピットにて、高さ70cm幅120cm奥行70cmのタイヤ付きのタンクの水を捨てるため、持ち上げようとしたところタンクが前方に動き、つかもうと手を伸ばして前屈姿勢になったところ、腰の左側部分に痛みを感じそのまま動けなくなってしまった。	31	10~29
5	13~14	朝、工事予定を持ち工事所を出発し、昼過ぎに22件目の取付作業を完了し、後片付けのため工具袋を取ろうとし屈んだ時に腰が今まで経験のない抜けたような感覚になり動けなくなった。その後、痛みが出たためその場でしばらく待機し、帰宅後に痛みがひどくなった。	46	10~29
10	11~12	工場内で部品梱包作業中、箱を持ち上げた際（立ち作業）腰を痛めた。	37	30~49

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)